

月 日

二十一集一 漢字を書こう

氏名

--

一 「画」家のおじさん

二 大きな「体」

三 よく「晴」れた一日

四 ことしは雨が「多」い

五 「母」は料理を作っています

六 会「社」へつとめる

--	--	--	--	--	--

二十一集一 練習一

一 「が」かのおじさん

二 おおきな「からだ」

三 よく「は」れたいちにち

四 ことしはあめが「おお」い

五 「はは」はりょうりをつくっています

六 かい「しゃ」へつとめる

--	--	--	--	--	--

二十一集一練習二

氏名

--

一 「が」家のおじさん

二 大きな「からだ」

三 よく「は」れた一日

四 ことしは雨が「おいしい

五 「はは」は料理を作っています

六 会「しや」へつとめる

--	--	--	--	--	--

二十一集一確認

一 ことしは雨が「おいしい

二 「はは」は料理を作っています

三 「が」家のおじさん

四 大きな「からだ」

五 会「しや」へつとめる

六 よく「は」れた一日

--	--	--	--	--	--

月 日

二十一集二 使い方二

氏名

--

一 まん「画」を書く

二 「体」重がふえる

三 気が「晴」れる

四 日本は山が「多」い

五 「母」方のいとこは三人です

六 「社」長はかいぎ中です

--	--	--	--	--	--

二十一集二 練習一

一 まん「が」をかく

二 「たい」「じゅう」がふえる

三 きが「は」れる

四 にほんはやまが「おおい

五 「はは」がたのいとこはさん  
んです

六 「しゃ」ちようはかいぎちゆう  
です

--	--	--	--	--	--

二十一集二練習二

氏名

--

一 まん「が」を書く

二 「たい」「重」がふえる

三 気が「は」れる

四 日本は山が「おお」い

五 「はは」「方」のいとこは三人です

六 「しや」「長」はかいぎ中です

--	--	--	--	--	--

二十一集二確認

一 日本は山が「おお」い

二 「はは」「方」のいとこは三人です

三 まん「が」を書く

四 「たい」「重」がふえる

五 「しや」「長」はかいぎ中です

六 気が「は」れる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 漢字の「画」数をしらべる

二 うんどうをして「体」力をつける

三 「晴」れやかな空

四 水の「多」い川

五 あいうえおのことを「母」音と  
いう

六 一時間目は「社」会科です

--	--	--	--	--	--

一 かんじの「かく」すうをしらべ  
る

二 うんどうをして「たい」りよく  
をつける

三 「は」れやかなそら

四 みずの「おお」いかわ

五 あいうえおのことを「ぼ」いん  
という

六 いちじかんめは「しゃ」かいか  
です

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 漢字の「かく」数をしらべる

二 うんどうをして「たい」力をつける

三 「は」れやかな空

四 水の「おお」い川

五 あいうえおのことを「ぼ」音と  
いう

六 一時間目は「しゃ」会です

--	--	--	--	--	--

一 水の「おお」い川

二 あいうえおのことを「ぼ」音と  
いう

三 漢字の「かく」数をしらべる

四 うんどうをして「たい」力をつ  
ける

五 一時間目は「しゃ」会です

六 「は」れやかな空

--	--	--	--	--	--

月 日

二十一集四 使い方四

氏名

一 図[画]の勉強

二 [体]育がすきです

三 ほんじつは[晴]天なり

四 わたしはけがが[多]い

五 そつぎようした学校を[母]校  
という

六 じん[社]でおまつりがある

--	--	--	--	--	--

二十一集四 練習一

一 ず[が]のべんきよう

二 [たい][い]くがすきです

三 ほんじつは[せい][て]んなり

四 わたしはけがが[お]お[い]

五 そつぎようしたがっこうを  
[ぼ][こ]うという

六 じん[じ]ゃ[で]おまつりがある

--	--	--	--	--	--

氏名

一 図[が]の勉強

二 「たい」育がすきです

三 ほんじつは「せい」天なり

四 わたしはけがが「おおい

五 そつぎようした学校を「ぼ」校  
という

六 じん「じゃ」でおまつりがある

--	--	--	--	--	--

一 わたしはけがが「おおい

二 そつぎようした学校を「ぼ」校  
という

三 図[が]の勉強

四 「たい」育がすきです

五 じん「じゃ」でおまつりがある

六 ほんじつは「せい」天なり

--	--	--	--	--	--



月 日

二十一集五 使い方復習

氏名

Blank box for name entry

一 「画」家のおじさん

二 大きな「体」

三 よく「晴」れた一日

四 ことしは雨が「多」い

五 「母」は料理を作っています

六 会「社」へつとめる

Blank grid for writing practice

二十一集五 練習一

一 「が」かのおじさん

二 おおきな「からだ」

三 よく「は」れたいちにち

四 ことしはあめが「おお」い

五 「はは」はりょうりをつくっています

六 かい「しゃ」へつとめる

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 「が」家のおじさん

二 大きな「からだ」

三 よく「は」れた一日

四 ことしは雨が「おおい

五 「はは」は料理を作っています

六 会「しや」へつとめる

--	--	--	--	--	--

一 ことしは雨が「おおい

二 「はは」は料理を作っています

三 「が」家のおじさん

四 大きな「からだ」

五 会「しや」へつとめる

六 よく「は」れた一日

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 まん「画」を書く

二 「体」重がふえる

三 気が「晴」れる

四 日本は山が「多」い

五 「母」方のいとこは三人です

六 「社」長はかいぎ中です

--	--	--	--	--	--	--	--

一 まん「が」をかく

二 「たい」じゅうがふえる

三 きが「は」れる

四 にほんはやまが「おおい

五 「はは」がたのいとこはさん  
んです

六 「しゃ」ちようはかいぎちゆう  
です

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 まん[が]を書く

二 [たい]重がふえる

三 気が[は]れる

四 日本は山が[おお]い

五 [はは]方のいとこは三人です

六 [しや]長はかいぎ中です

--	--	--	--	--	--

二十一集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 画

二 体

三 晴

四 多

五 母

六 社

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集一 漢字を書こう

氏名

一 人が集まってすむところを「里」という

二 おしろの「門」

三 一「週」間は七日です

四 米に麦を「交」ぜる

五 地球が「回」る

六 お「寺」のおしよさん

--	--	--	--	--	--

二十二集一 練習一

一 ひとがあつまってすむところを「さと」という

二 おしろの「もん」

三 いっ「しゅう」かんはなのかです

四 こめにむぎを「ま」ぜる

五 ちきゆうがまわる

六 お「てら」のおしよさん

--	--	--	--	--	--

二十二集一 練習二

氏名

--

一 人が集まってすむところを「さと」という

二 おしろの「もん」

三 一「しゅう」間は七日です

四 米に麦を「ま」ぜる

五 地球が「まわ」る

六 お「てら」のおしろうさん

--	--	--	--	--	--

二十二集一 確認

一 人が集まってすむところを「さと」という

二 米に麦を「ま」ぜる

三 おしろの「もん」

四 地球が「まわ」る

五 一「しゅう」間は七日です

六 お「てら」のおしろうさん

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集二 使い方二

氏名

--

一 お正月に「里」へかえる

二 学校の正「門」から出る

三 「週」休二日

四 しらがが「交」じる

五 なわとびで何「回」とべますか

六 山のお「寺」

--	--	--	--	--	--

二十二集二 練習一

一 おしょうがつに「さと」へかえる

二 がっこうのせい「もん」からでる

三 「しゅう」きゅうふつか

四 しらがが「ま」じる

五 なわとびでなん「かい」とべますか

六 やまのお「てら」

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 お正月に「さと」へかえる

二 学校の正「もん」から出る

三 「しゅう」休二日

四 しらがが「ま」じる

五 なわとびで何「かい」とべます  
か

六 山のお「てら」

--	--	--	--	--	--

一 お正月に「さと」へかえる

二 しらがが「ま」じる

三 学校の正「もん」から出る

四 なわとびで何「かい」とべます  
か

五 「しゅう」休二日

六 山のお「てら」

--	--	--	--	--	--



月 日

氏名

二十二集三 使い方三

一 「里」はおよそ千キロメートル  
です

二 ダムの水「門」がひらく

三 毎「週」いっさつ本を買う

四 おおくの人と「交」わる

五 「回」り道してかえる

六 山「寺」のかね

--

--	--	--	--	--	--

二十二集三 練習一

一 いち「り」はおよそせんキロメ  
ートルです

二 ダムのすい「もん」がひらく

三 まい「しゅう」いっさつほんを  
かう

四 おおくのひとつと「まじ」わる

五 「まわ」りみちしてかえる

六 やま「でら」のかね

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「**り**」はおよそ千キロメートルです

二 ダムの水「**もん**」がひらく

三 毎「**しゅう**」いっさつ本を買う

四 おおくの人と「**まじ**」わる

五 「**まわ**」り道してかえる

六 山「**でら**」のかね

--	--	--	--	--	--

一 「**り**」はおよそ千キロメートルです

二 おおくの人と「**まじ**」わる

三 ダムの水「**もん**」がひらく

四 「**まわ**」り道してかえる

五 毎「**しゅう**」いっさつ本を買う

六 山「**でら**」のかね

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry.

一 「里」山の森

二 木でできた「門」

三 先「週」は雨がおおかつた

四 「交」差点

五 いそがば「回」れ

六 東大「寺」の大仏

Blank grid for writing practice (6 columns).

一 「さ」と「やま」のもり

二 きでできた「もん」

三 せん「しゅう」はあめがおおかつた

四 「こう」さてん

五 いそがば「まわ」れ

六 とうだい「じ」のだいぶつ

Blank grid for writing practice (6 columns).

二十二集四 練習二

氏名

--

一 [さと]山の森

二 木でできた[もん]

三 先[しゅう]は雨がおおかった

四 [こう]差点

五 いそがば[まわ]れ

六 東大[じ]の大仏

--	--	--	--	--	--

二十二集四 確認

一 [さと]山の森

二 [こう]差点

三 木でできた[もん]

四 いそがば[まわ]れ

五 先[しゅう]は雨がおおかった

六 東大[じ]の大仏

--	--	--	--	--	--

月 日

二十二集五 使い方復習

氏名

一 人が集まってすむところを「里」という

二 おしろの「門」

三 一「週」間は七日です

四 米に麦を「交」ぜる

五 地球が「回」る

六 お「寺」のおしよさん

--	--	--	--	--	--

二十二集五 練習一

一 ひとがあつまってすむところを「さと」という

二 おしろの「もん」

三 いっ「しゅう」かんはなのかです

四 こめにむぎを「ま」ぜる

五 ちきゅうがまわる

六 お「てら」のおしよさん

--	--	--	--	--	--

二十二集五 練習二

氏名

--

一 人が集まってすむところを「さと」という

二 おしろの「もん」

三 一「しゅう」間は七日です

四 米に麦を「ま」ぜる

五 地球が「まわ」る

六 お「てら」のおしろうさん

--	--	--	--	--	--

二十二集五 確認

一 人が集まってすむところを「さと」という

二 米に麦を「ま」ぜる

三 おしろの「もん」

四 地球が「まわ」る

五 一「しゅう」間は七日です

六 お「てら」のおしろうさん

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 お正月に「里」へかえる

二 学校の正「門」から出る

三 「週」休二日

四 しらがが「交」じる

五 なわとびで何「回」とべますか

六 山のお「寺」

--	--	--	--	--	--	--	--

一 おしよがつに「さと」へかえる

二 がっこうのせい「もん」からでる

三 「しゅう」きゅうふつか

四 しらがが「ま」じる

五 なわとびでなん「かい」とべますか

六 やまのお「てら」

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 お正月に「さと」へかえる

二 学校の正「もん」から出る

三 「しゅう」休二日

四 しらがが「ま」じる

五 なわとびで何「かい」とべます  
か

六 山のお「てら」

--	--	--	--	--	--

二十二集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 里

二 門

三 週

四 交

五 回

六 寺

--	--	--	--	--	--



月 日

二十三集一 漢字を書こう

氏名

--

一 鳥の「羽」

二 大きな「声」

三 「春」がきた

四 午「後」三時のおやつ

五 小「麦」からパンをつくる

六 ふるさとを「思」う

--	--	--	--	--	--

二十三集一 練習一

一 とりの「はね」

二 おおきな「こえ」

三 「はる」がきた

四 こ「ご」さんじのおやつ

五 こ「むぎ」からパンをつくる

六 ふるさとを「おも」う

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 鳥の「はね」

二 大きな「こえ」

三 「はる」がきた

四 午「ご」三時のおやつ

五 小「むぎ」からパンをつくる

六 ふるさとを「おも」う

--	--	--	--	--	--

一 ふるさとを「おも」う

二 小「むぎ」からパンをつくる

三 鳥の「はね」

四 「はる」がきた

五 大きな「こえ」

六 午「ご」三時のおやつ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十三集二 使い方二

氏名

--

一 トンボの【羽】

二 発【声】のれんしゅう

三 【春】の七草

四 【後】かたづけをしてください

五 【麦】ふみをする

六 どうしようかと【思】案する

--	--	--	--	--	--

二十三集二 練習一

一 トンボの【はね】

二 はつ【せい】のれんしゅう

三 【はる】のななくさ

四 【あと】かたづけをしてください  
い

五 【むぎ】ふみをする

六 どうしようかと【し】あんする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 トンボの「はね」

二 発「せい」のれんしゅう

三 「はる」の七草

四 「あと」かたづけをしてください  
い

五 「むぎ」ふみをする

六 どうしようかと「し」案する

--	--	--	--	--	--

一 どうしようかと「し」案する

二 「むぎ」ふみをする

三 トンボの「はね」

四 「はる」の七草

五 発「せい」のれんしゅう

六 「あと」かたづけをしてください  
い

--	--	--	--	--	--

月 日

二十三集三 使い方三

氏名

--

一 虫に「羽」がはえる

二 「声」を出す

三 「春」になって、花がさく

四 「後」ろ向きに歩く

五 大「麦」をごはんにまぜる

六 道を「思」い出す

--	--	--	--	--	--

二十三集三 練習一

一 むしに「はね」がはえる

二 「こえ」をだす

三 「はる」になって、はながさく

四 「うし」ろむきにあるく

五 おお「むぎ」をごはんにまぜる

六 みちを「おも」いだす

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 虫に「はね」がはえる

二 「こえ」を出す

三 「はる」になって、花がさく

四 「うし」ろ向きに歩く

五 大「むぎ」をごはんにまぜる

六 道を「おも」い出す

--	--	--	--	--	--

一 道を「おも」い出す

二 大「むぎ」をごはんにまぜる

三 虫に「はね」がはえる

四 「はる」になって、花がさく

五 「こえ」を出す

六 「うし」ろ向きに歩く

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 つばめの「羽」

二 「声」量が豊かだ

三 「春」分は夜と昼がおなじなが  
さです

四 「後」ろ足で立つ

五 「麦」わらぼうしをかぶる

六 友だちのことを「思」う

--	--	--	--	--	--	--	--

一 つばめの「はね」

二 「せい」りょうがゆたかだ

三 「しゅん」ぶんはよるとひるが  
おなじながさです

四 「うし」ろあしでたつ

五 「むぎ」わらぼうしをかぶる

六 友だちのことを「おも」う

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 つばめの「はね」

二 「せい」量が豊かだ

三 「しゅん」分は夜と昼がおなじ  
ながさです

四 「うし」ろ足で立つ

五 「むぎ」わらぼうしをかぶる

六 友だちのことを「おも」う

--	--	--	--	--	--

一 友だちのことを「おも」う

二 「むぎ」わらぼうしをかぶる

三 つばめの「はね」

四 「しゅん」分は夜と昼がおなじ  
ながさです

五 「せい」量が豊かだ

六 「うし」ろ足で立つ

--	--	--	--	--	--



氏名

--

一 鳥の「羽」

二 大きな「声」

三 「春」がきた

四 午「後」三時のおやつ

五 小「麦」からパンをつくる

六 ふるさとを「思」う

--	--	--	--	--	--

一 とりの「はね」

二 おおきな「こえ」

三 「はる」がきた

四 こ「ご」さんじのおやつ

五 こ「むぎ」からパンをつくる

六 ふるさとを「おも」う

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 鳥の「はね」

二 大きな「こえ」

三 「はる」がきた

四 午「ご」三時のおやつ

五 小「むぎ」からパンをつくる

六 ふるさとを「おも」う

--	--	--	--	--	--

一 ふるさとを「おも」う

二 小「むぎ」からパンをつくる

三 鳥の「はね」

四 「はる」がきた

五 大きな「こえ」

六 午「ご」三時のおやつ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十三集六 使い方復習

氏名

--

一 トンボの【羽】

二 発【声】のれんしゅう

三 【春】の七草

四 【後】かたづけをしてください

五 【麦】ふみをする

六 どうしようかと【思】案する

--	--	--	--	--	--

二十三集六 最終一

一 トンボの【はね】

二 はつ【せい】のれんしゅう

三 【はる】のななくさ

四 【あと】かたづけをしてください  
い

五 【むぎ】ふみをする

六 どうしようかと【し】あんする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 トンボの「はね」

二 発「せい」のれんしゅう

三 「はる」の七草

四 「あと」かたづけをしてください

五 「むぎ」ふみをする

六 どうしようかと「し」案する

--	--	--	--	--	--

二十三集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 羽

二 声

三 春

四 後

五 麦

六 思

--	--	--	--	--	--

月 日

二十四集一 漢字を書こう

氏名

--

一 寒い [冬]

二 [朝] 早くおきる

三 [戸] 口を開ける

四 山 [鳥] がいないている

五 [算] 数

六 [黒] いねこ

--	--	--	--	--	--

二十四集一 練習一

一 さむい [ふゆ]

二 [あさ] はやくおきる

三 [と] ぐちをあける

四 やま [どり] がいないている

五 [さん] すう

六 [くろ] いねこ

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 寒い「ふゆ」

二 「あさ」早くおきる

三 「と」口を開ける

四 山「どり」がないている

五 「さん」数

六 「くろ」「いねこ」

--	--	--	--	--	--

一 山「どり」がないている

二 「と」口を開ける

三 寒い「ふゆ」

四 「あさ」早くおきる

五 「くろ」「いねこ」

六 「さん」数

--	--	--	--	--	--

月 日

二十四集二 使い方二

氏名

--

一 [冬]休みになりました

二 [朝]日がのぼる

三 一[戸]だての家

四 春になると[鳥]が歌い出す

五 計[算]の練習をする

六 [黒]いけむり

--	--	--	--	--	--

二十四集二 練習一

一 [ふゆ]やすみになりました

二 [あさ]ひがのぼる

三 いっ[こ]だてのいえ

四 はるになると[とり]がうたいだす

五 けい[さん]のれんしゅうをする

六 [くろ]いけむり

--	--	--	--	--	--

二十四集二練習二

氏名

--

一 「ふゆ」休みになりました

二 「あさ」日がのぼる

三 一「こ」だての家

四 春になると「とり」が歌い出す

五 計「さん」の練習をする

六 「くろ」「いけむり

--	--	--	--	--	--

二十四集二確認

一 春になると「とり」が歌い出す

二 一「こ」だての家

三 「ふゆ」休みになりました

四 「あさ」日がのぼる

五 「くろ」「いけむり

六 計「さん」の練習をする

--	--	--	--	--	--



月 日

二十四集三 使い方三

氏名

--

一 十二月から二月までを「冬」とい  
います

二 きもちの良い「朝」

三 雨「戸」を閉める

四 小「鳥」が庭にやってきた

五 かけ「算」なんてかんとんさ

六 「黒」山のひとだけ

--	--	--	--	--	--

二十四集三 練習一

一 一二月から二月までを「ふゆ」  
といます

二 きもちのよい「あさ」

三 あま「ど」をしめる

四 こ「とり」がにわにやってきた

五 かけ「ざん」なんてかんとんさ

六 「くろ」やまのひとだけ

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 十二月から二月までを「ふゆ」と  
いいます

二 きもちの良い「あさ」

三 雨「ど」を閉める

四 小「とり」が庭にやってきた

五 かけ「ざん」なんてかんたんさ

六 「くろ」山のひとだから

--	--	--	--	--	--

一 小「とり」が庭にやってきた

二 雨「ど」を閉める

三 十二月から二月までを「ふゆ」と  
いいます

四 きもちの良い「あさ」

五 「くろ」山のひとだから

六 かけ「ざん」なんてかんたんさ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十四集四 使い方四

氏名

Blank box for writing the name.

一  
〔冬〕季オリンピックがやって  
くる

二  
〔朝〕食を食べる

三  
〔戸〕をしめる

四  
野〔鳥〕をかんさつする

五  
わり〔算〕をならう

六  
〔黒〕板にチヨークで字を書く

Blank grid for writing answers to the first set of questions.

二十四集四 練習一

一  
〔とう〕きオリンピックがや  
ってくる

二  
〔ちよう〕しよくをたべる

三  
〔と〕をしめる

四  
や〔ちよう〕をかんさつする

五  
わり〔ざん〕をならう

六  
〔こく〕ばんにチヨークでじを  
かく

Blank grid for writing answers to the second set of questions.

氏名

--

一 「とう」季オリンピックがやってくる

二 「ちよう」食を食べる

三 「と」をしめる

四 野「ちよう」をかんさつする

五 わり「ざん」をならう

六 「こく」板にチヨークで字を書く

--	--	--	--	--	--

一 野「ちよう」をかんさつする

二 「と」をしめる

三 「とう」季オリンピックがやってくる

四 「ちよう」食を食べる

五 「こく」板にチヨークで字を書く

六 わり「ざん」をならう

--	--	--	--	--	--

一 寒い [冬]

二 [朝] 早くおきる

三 [戸] 口を開ける

四 山 [鳥] がいないている

五 [算] 数

六 [黒] いねこ

Blank box for name entry

--	--	--	--	--	--

一 さむい [ふゆ]

二 [あさ] はやくおきる

三 [と] ぐちをあける

四 やま [どり] がいないている

五 [さん] すう

六 [くろ] いねこ

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 寒い「ふゆ」

二 「あさ」早くおきる

三 「と」口を開ける

四 山「どり」がないている

五 「さん」数

六 「くろ」「いねこ」

--	--	--	--	--	--

一 山「どり」がないている

二 「と」口を開ける

三 寒い「ふゆ」

四 「あさ」早くおきる

五 「くろ」「いねこ」

六 「さん」数

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

--

一 [冬]休みにになりました

二 [朝]日がのぼる

三 一[戸]だての家

四 春になると[鳥]が歌い出す

五 計[算]の練習をする

六 [黒]いけむり

--	--	--	--	--	--

一 [ふゆ]やすみになりました

二 [あさ]ひがのぼる

三 いっ[こ]だてのいえ

四 はるになると[とり]がうたいだす

五 けい[さん]のれんしゅうをする

六 [くろ]いけむり

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「ふゆ」休みになりました

二 「あさ」日がのぼる

三 「こ」だての家

四 春になると「とり」が歌い出す

五 計「さん」の練習をする

六 「くろ」いけむり

--	--	--	--	--	--

二十四集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 冬

二 朝

三 戸

四 鳥

五 算

六 黒

--	--	--	--	--	--



月 日

二十五集一 漢字を書こう

氏名

一 風が「通」る

二 「紙」に絵をかく

三 「書」くことを見つける

四 「毛」虫がさなぎになる

五 「矢」がとんでくる

六 四「番」バター

--	--	--	--	--	--	--	--

一 かぜが「と」おる

二 「かみ」にえをかく

三 「か」くことをみつける

四 「け」むしがさなぎになる

五 「や」がとんでくる

六 よん「ば」んバター

二十五集一 練習一

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 風が「とおる

二 「かみ」に絵をかく

三 「か」くことを見つける

四 「け」虫がさなぎになる

五 「や」がとんでくる

六 四「ばん」バッター

--	--	--	--	--	--

一 「け」虫がさなぎになる

二 四「ばん」バッター

三 「や」がとんでくる

四 「かみ」に絵をかく

五 風が「とおる

六 「か」くことを見つける

--	--	--	--	--	--

月 日

二十五集二 使い方二

氏名

一 広い「通」りに出る

二 しようじに和「紙」をはる

三 日記を「書」く

四 かみの「毛」がぬける

五 「矢」でしかをとる

六 電話の「番」号

--	--	--	--	--	--

二十五集二 練習一

一 ひろい「と」おりにでる

二 しようじにわ「し」をはる

三 につきを「か」く

四 かみの「け」がぬける

五 「や」でしかをとる

六 でんわの「ばん」ごう

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 広い「と」おりに出る

二 しようじに和「し」をはる

三 日記を「か」く

四 かみの「け」がぬける

五 「や」でしかをとる

六 電話の「ばん」号

--	--	--	--	--	--

一 かみの「け」がぬける

二 電話の「ばん」号

三 「や」でしかをとる

四 しようじに和「し」をはる

五 広い「と」おりに出る

六 日記を「か」く

--	--	--	--	--	--

氏名

一 学校に「通」う

二 「紙」一重の差

三 字の「書」き方

四 「毛」糸でセーターをあむ

五 「矢」もたてもたまらず、かけだ  
した

六 テレビの「番」組

--	--	--	--	--	--

一 がっこうに「かよ」う

二 「かみ」ひとえのさ

三 じの「か」きかた

四 「け」いとでセーターをあむ

五 「や」もたてもたまらず、かけだ  
した

六 テレビの「ばん」ぐみ

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 学校に「かよ」う

二 「かみ」一重の差

三 字の「か」き方

四 「け」系でセーターをあむ

五 「や」もたてもたまらず、かけだ  
した

六 テレビの「ばん」組

--	--	--	--	--	--

一 「け」系でセーターをあむ

二 テレビの「ばん」組

三 「や」もたてもたまらず、かけだ  
した

四 「かみ」一重の差

五 学校に「かよ」う

六 字の「か」き方

--	--	--	--	--	--

月 日

二十五集四 使い方四

氏名

一 話が「通」じる

二 「紙」はパルプから作られる

三 国語の教科「書」

四 羽「毛」のふとん

五 「矢」じりをひろう

六 おしろの門「番」

--	--	--	--	--	--

二十五集四 練習一

一 はなしが「つう」じる

二 「かみ」はパルプからつくられる

三 こくごのきょうか「しよ」

四 う「もう」のふとん

五 「や」じりをひろう

六 おしろのもん「ばん」

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 話が「つう」じる

二 「かみ」はパルプから作られる

三 国語の教科「しよ」

四 羽「もう」のふとん

五 「や」じりをひろう

六 おしろの門「ばん」

--	--	--	--	--	--

一 羽「もう」のふとん

二 おしろの門「ばん」

三 「や」じりをひろう

四 「かみ」はパルプから作られる

五 話が「つう」じる

六 国語の教科「しよ」

--	--	--	--	--	--



一 風が「通」る

二 「紙」に絵をかく

三 「書」くことを見つける

四 「毛」虫がさなぎになる

五 「矢」がとんでくる

六 四「番」バター

Blank box for name entry

--	--	--	--	--	--

一 かぜが「と」おる

二 「かみ」にえをかく

三 「か」くことをみつける

四 「け」むしがさなぎになる

五 「や」がとんでくる

六 よん「ばん」バター

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 風が「とおる

二 「かみ」に絵をかく

三 「か」くことを見つける

四 「け」虫がさなぎになる

五 「や」がとんでくる

六 四「ばん」バッター

--	--	--	--	--	--

一 「け」虫がさなぎになる

二 四「ばん」バッター

三 「や」がとんでくる

四 「かみ」に絵をかく

五 風が「とおる

六 「か」くことを見つける

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 広い「通」りに出る

二 しようじに和「紙」をはる

三 日記を「書」く

四 かみの「毛」がぬける

五 「矢」でしかをとる

六 電話の「番」号

Row of six empty boxes for answer entry

一 ひろい「と」おりにでる

二 しようじにわ「し」をはる

三 につきを「か」く

四 かみの「け」がぬける

五 「や」でしかをとる

六 でんわの「ばん」ごう

Row of six empty boxes for answer entry

氏名

--

一 広い「と」おりに出る

二 しようじに和「し」をはる

三 日記を「か」く

四 かみの「け」がぬける

五 「や」でしかをとる

六 電話の「ばん」号

--	--	--	--	--	--

二十五集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 通

二 紙

三 書

四 毛

五 矢

六 番

--	--	--	--	--	--

月 日

二十六集一 漢字を書こう

氏名

--

一 六「時」からテレビを見る

二 「午」前と「午」後

三 「雲」は雨をふらす

四 一「万」円

五 「広」いはらっぱ

六 「工」作をする

--	--	--	--	--	--

二十六集一 練習一

一 ろく「じ」からテレビをみる

二 「ご」ぜんと「ご」

三 「くも」はあめをふらす

四 いち「まん」えん

五 「ひろ」いはらっぱ

六 「こう」さくをする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 六「じ」からテレビを見る

二 「ご」前と「ご」後

三 「くも」は雨をふらす

四 「まん」円

五 「ひろ」いはらっぱ

六 「こう」作をする

--	--	--	--	--	--

一 「くも」は雨をふらす

二 「まん」円

三 「こう」作をする

四 「ご」前と「ご」後

五 六「じ」からテレビを見る

六 「ひろ」いはらっぱ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十六集二 使い方二

氏名

--

一 「時」間がすぎる

二 正「午」にひるごはんを食べる

三 「雲」が出てきた

四 「万」能の薬

五 「広」い空

六 テレビを作る「工」場

--	--	--	--	--	--

二十六集二 練習一

一 「じ」かんがすぎる

二 しょう「ご」にひるごはんをたべる

三 「くも」が出てきた

四 「ばん」のうのくすり

五 「ひろ」いそら

六 テレビをつくる「こう」じょう

--	--	--	--	--	--

二十六集二練習二

氏名

--

一 「じ」間がすぎる

二 正「ご」にひるごはんを食べる

三 「くも」が出てきた

四 「ばん」能の薬

五 「ひろ」い空

六 テレビを作る「こう」場

--	--	--	--	--	--

二十六集二確認

一 「くも」が出てきた

二 「ばん」能の薬

三 テレビを作る「こう」場

四 正「ご」にひるごはんを食べる

五 「じ」間がすぎる

六 「ひろ」い空

--	--	--	--	--	--



一 「時」は金なり

二 「午」後七時

三 山から「雲」海を見下ろす

四 「万」一の場合

五 遊びを「広」める

六 図「工」

Blank box for name entry

Blank grid for answer entry

一 「とき」はかねなり

二 「ご」ごしちじ

三 やまから「うん」かいをみおろす

四 「まん」一のばあい

五 あそびを「ひろ」める

六 ず「こう」

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 「とき」は金なり

二 「ご」後七時

三 山から「うん」海を見下ろす

四 「まん」一の場合

五 遊びを「ひろ」める

六 図「こう」

--	--	--	--	--	--

一 山から「うん」海を見下ろす

二 「まん」一の場合

三 図「こう」

四 「ご」後七時

五 「とき」は金なり

六 遊びを「ひろ」める

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 三「時」のおやつ

二 「午」前中にしゆくだいをすませる

三 「雲」行きがわるい

四 百「万」の人

五 「広」大な土地

六 大「工」さん

--	--	--	--	--	--

一 さん「じ」のおやつ

二 「ご」ぜんちゆうにしゆくだいをすませる

三 「くも」ゆきがわるい

四 ひやく「まん」のひと

五 「こう」だいなとち

六 だい「く」さん

--	--	--	--	--	--

二十六集四 練習二

氏名

--

一 三「じ」のおやつ

二 「ご」前中にしゆくだいをすませる

三 「くも」行きがわるい

四 百「まん」の人

五 「こう」大な土地

六 大「く」さん

--	--	--	--	--	--

二十六集四 確認

一 「くも」行きがわるい

二 百「まん」の人

三 大「く」さん

四 「ご」前中にしゆくだいをすませる

五 三「じ」のおやつ

六 「こう」大な土地

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 六[時]からテレビを見る

二 [午]前と[午]後

三 [雲]は雨をふらす

四 一[万]円

五 [広]いはらっぱ

六 [工]作をする

--	--	--	--	--	--

一 ろく[じ]からテレビをみる

二 [ご]ぜんと[ご]い

三 [くも]はあめをふらす

四 いち[まん]えん

五 [ひろ]いはらっぱ

六 [こう]さくをする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 六「じ」からテレビを見る

二 「ご」前と「ご」後

三 「くも」は雨をふらす

四 「まん」円

五 「ひろ」いはらっぱ

六 「こう」作をする

--	--	--	--	--	--

一 「くも」は雨をふらす

二 「まん」円

三 「こう」作をする

四 「ご」前と「ご」後

五 六「じ」からテレビを見る

六 「ひろ」いはらっぱ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十六集六 使い方復習

氏名

--

一 「時」間がすぎる

二 正「午」にひるごはんを食べる

三 「雲」が出てきた

四 「万」能の薬

五 「広」い空

六 テレビを作る「工」場

--	--	--	--	--	--

二十六集六 最終一

一 「じ」かんがすぎる

二 しょう「ご」にひるごはんをたべる

三 「くも」が出てきた

四 「ばん」のうのくすり

五 「ひろ」いそら

六 テレビをつくる「こう」じょう

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じ」間がすぎる

二 正「ご」にひるごはんを食べる

三 「くも」が出てきた

四 「ばん」能の薬

五 「ひろ」い空

六 テレビを作る「こう」場

--	--	--	--	--	--

二十六集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 時

二 午

三 雲

四 万

五 広

六 工

--	--	--	--	--	--



月 日

二十七集一 漢字を書こう

氏名

--

一 鳥が「鳴」く

二 「南」に向かって歩く

三 「茶」色のこびん

四 「元」気な子供

五 「雲」は雨をふらす

六 「一」万円

--	--	--	--	--	--

二十七集一 練習一

一 とりが「な」く

二 「みなみ」にむかっている

三 「ちや」いろのこびん

四 「げん」きなこども

五 「くも」はあめをふらす

六 いち「まん」えん

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 鳥が「な」く

二 「みなみ」に向かって歩く

三 「ちや」色のこびん

四 「げん」気な子供

五 「くも」は雨をふらす

六 「まん」円

--	--	--	--	--	--

一 「みなみ」に向かって歩く

二 「くも」は雨をふらす

三 「まん」円

四 鳥が「な」く

五 「げん」気な子供

六 「ちや」色のこびん

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集二 使い方二

氏名

--

一 うぐいすの「鳴」き声

二 「南」十字星がかがやく

三 お「茶」をのむ

四 「元」日の朝

五 「雲」が出てきた

六 「万」能の薬

--	--	--	--	--	--

二十七集二 練習一

一 うぐいすの「な」きこえ

二 「みなみ」じゅうじせいがかがやく

三 お「ちや」をのむ

四 「が」んじつのあさ

五 「くも」が出てきた

六 「ばん」のうのくすり

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 うぐいすの「な」き声

二 「みなみ」十字星がかがやく

三 お「ちや」をのむ

四 「がん」日の朝

五 「くも」が出てきた

六 「ばん」能の薬

--	--	--	--	--	--

一 「みなみ」十字星がかがやく

二 「くも」が出てきた

三 「ばん」能の薬

四 うぐいすの「な」き声

五 「がん」日の朝

六 お「ちや」をのむ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集三 使い方三

氏名

一 たいこの音が「鳴」りひびく

二 「南」と北

三 お「茶」をつむ

四 木の根「元」

五 山から「雲」海を見下ろす

六 「万」一の場合

--	--	--	--	--	--	--	--

二十七集三 練習一

一 たいこのおとが「な」りひびく

二 「みなみ」ときた

三 お「ちや」をつむ

四 きのね「もと」

五 やまから「うん」かいをみおろす

六 「まん」一のばあい

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 たいこの音が「な」りひびく

二 「みなみ」と北

三 お「ちや」をつむ

四 木の根「もと」

五 山から「うん」海を見下ろす

六 「まん」一の場合

--	--	--	--	--	--

一 「みなみ」と北

二 山から「うん」海を見下ろす

三 「まん」一の場合

四 たいこの音が「な」りひびく

五 木の根「もと」

六 お「ちや」をつむ

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 耳[鳴]りがする

二 「南」きよくにはペンギンがいます

三 ごまかすことを「茶」をにごすという

四 わたしは「元」気です

五 「雲」行きがわるい

六 百「万」の人

Blank grid for writing practice

一 みみ[な]りがする

二 「なん」きよくにはペンギンがいます

三 ごまかすことを「ちゃ」をにごすという

四 わたしは「げん」きです

五 「くも」ゆきがわるい

六 ひやく「まん」のひと

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 耳[な]りがする

二 「なん」きよくにはペンギンがいます

三 ごまかすことを「ちや」をにごすという

四 わたしは「げん」気です

五 「くも」行きがわるい

六 百「まん」の人

--	--	--	--	--	--

一 「なん」きよくにはペンギンがいます

二 「くも」行きがわるい

三 百「まん」の人

四 耳[な]りがする

五 わたしは「げん」気です

六 ごまかすことを「ちや」をにごすという

--	--	--	--	--	--



Blank box for name entry

一 鳥が「鳴」く

二 「南」に向かって歩く

三 「茶」色のこびん

四 「元」気な子供

五 「雲」は雨をふらす

六 一「万」円

Blank grid for writing practice

一 とりが「な」く

二 「みなみ」にむかつてあるく

三 「ちや」いろのこびん

四 「げん」きなこども

五 「くも」はあめをふらす

六 いち「まん」えん

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 鳥が「な」く

二 「みなみ」に向かって歩く

三 「ちや」色のこびん

四 「げん」気な子供

五 「くも」は雨をふらす

六 「まん」円

--	--	--	--	--	--

一 「みなみ」に向かって歩く

二 「くも」は雨をふらす

三 「まん」円

四 鳥が「な」く

五 「げん」気な子供

六 「ちや」色のこびん

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集六 使い方復習

氏名

--

一 うぐいすの「鳴」き声

二 「南」十字星がかがやく

三 お「茶」をのむ

四 「元」日の朝

五 「雲」が出てきた

六 「万」能の薬

--	--	--	--	--	--

二十七集六 最終一

一 うぐいすの「な」きこえ

二 「みなみ」じゅうじせいがかがやく

三 お「ちや」をのむ

四 「がん」じつのあさ

五 「くも」が出てきた

六 「ばん」のうのくすり

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 うぐいすの「な」き声

二 「みなみ」十字星がかがやく

三 お「ちや」をのむ

四 「がん」日の朝

五 「くも」が出てきた

六 「ばん」能の薬

--	--	--	--	--	--

二十七集六 漢字を使って  
文章を作ろう

一 鳴

二 南

三 茶

四 元

五 雲

六 万

--	--	--	--	--	--